

PC建協第10回定時総会を開催

令和4年5月19日に東京都千代田区のホテルグランドアーク半蔵門で第10回定時総会を開催しました。同日開催の理事会にて、森拓也会長(株)ピーエス三菱代表取締役社長執行役員(新任)、堤忠彦副会長(株)富士ピー・エス代表取締役社長執行役員社長(新任)、大野達也副会長(オリエンタル白石(株)代表取締役社長)(新任)、柳橋則夫副会長兼専務理事(留任)が選任され、新体制となりました。また新理事には井手口哲朗氏(株)安部日鋼工業代表取締役社長)、平喜彦氏(三井住友建設(株)常務執行役員)、山根隆志氏(極東興和(株)代表取締役社長)が就任しました。



▲ 森拓也 新会長

足立としゆき氏 参議院議員選挙(比例代表)二選

令和4年7月10日に行われた第26回参議院議員通常選挙(比例代表)で、足立としゆき氏(元国土交通省技監)が24万票を超える上位当選を果たしました。今回で二選です。翌7月11日に、PC建協本部へ当選御礼のご挨拶にお見えになりました。

発注者との意見交換会始まる

令和4年6月10日開催の国土交通省道路局との意見交換会を皮切りに、全国の発注者(各地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局、高速道路(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構)との意見交換会が始まりました。8月までに、沖縄総合事務局、北海道開発局、九州地方整備局、北陸地方整備局との意見交換会が終了しました。

《PC建協からの提案》

- 1 年度工事量の安定的な確保
- ①年度工事量の安定的・持続的な

確保

②次世代に夢をつなげる新規プロジェクトの創生

2 働き方改革の推進

①総労働時間の削減

②技能労働者の処遇改善

3 生産性向上の推進

①プレキャスト化の推進

②ICT活用の推進

4 PC橋の長期保全の推進

①PC橋補修工事における技術提案・交渉方式のさらなる発注

要請

②地方自治体支援要請(国土交通省の直轄代行業務のさらなる

推奨)

5 PC建築(PCaPC造の建築)の推進

①庁舎計画にPCaPC造を推進

②防災施設(津波避難ビル、人工地盤、避難タワー等)にPCaP

C造を推進



▲ 意見交換会の様子

功労表彰・学会賞 受賞

・令和4年建設事業関係功労者等
国土交通大臣表彰 川田 琢哉氏

PC建協理事である、川田琢哉氏(川田建設(株)代表取締役社長)が、令和4年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を受賞されました。川田氏はPC建協理事を現在に至るまで10年間務めていただいています。



▲ 建設事業関係功労者等 国土交通大臣表彰 川田 琢哉氏

・令和3年度土木学会 功績賞
二羽 淳一郎氏

PC建協理事である、二羽淳一郎氏(東京工業大学名誉教授)が土木学会の発展に寄与した功績に対し、令和3年度土木学会功績賞を受賞されました。



▲ 土木学会 功績賞 二羽 淳一郎氏

第12回PC建協業務報告会を開催

令和4年7月21日に東京都千代田区のホテルグランドアーク半蔵門で「第12回PC建協業務報告会」を開催しました。今回はライブ動画配信との併用開催としました。

当日の発表は次のとおりです。

- ①PC橋の支承部および落橋防止システムに関する設計資料(案)および設計・製造便覧(軽荷重スラブ橋げた)の改訂(平成29年道路橋示方書への対応)
- ②Uコンポ橋の標準化に向けた取組み(中間報告)
- ③耐久性向上のための高機能鋼材の道路橋への適用に関する共同研究の報告
- ④撤去橋梁を用いた臨床研究―塩害を受けた既設PC橋の補修技術の高度化―
- ⑤コンクリート施工管理の手引き(案)の改訂について
- ⑥「外ケーブル工法によるコンクリート橋・コンクリート部材補強の設計・施工マニュアルおよび実例図集」【2022年版】の発刊に向けた中間報告

その後、谷口博昭氏(一財)建設

業技術者センター理事長)による「コロナ後の生活経済社会とインフラの『ビッグピクチャー(全体俯瞰図)』」と題した特別講演をいただきました。

第29回PC建築技術講習会を開催

令和4年7月29日に東京都港区の建築会館大ホールで「第29回PC建築技術講習会」を開催しました。今回はライブ動画配信との併用開催としました。

各講習の演題(建築物)と講師は次のとおりです。

- ①神戸市西区総合庁舎
「PC・S工法によるフレキシブルな執務空間の実現」
(株)昭和設計 久保岳、房安智也、辻井成実
- ②岩国市立東小・中学校
「PCaファイバーレンデイル架構でつくる光あふれる教室」
(株)石本建築事務所 中山貴、原健一郎
- ③名古屋造形大学
「アウトフレイム型ハイブリッド格子壁の実現」
(株)山本理頭設計工場 玉田誠、オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド

伊藤潤一郎
④嘉麻市庁舎

「意匠・構造・設備の融合による機能的な市庁舎」
(株)久米設計 永野孝之、福田光俊

PC建協書籍の紹介

PC建協は9月までに計4冊のPC構造物に関する書籍を発行しました。詳細や購入方法については、PC建協ホームページをご覧ください。

《7月発行》

「PC橋 コンクリート施工管理の手引き(案)」
・平成14年版から最新版への改定



「道路橋用プレストレストコンクリート橋桁 設計・製造資料」
・推奨仕様に適合する仕様を「設計・製造便覧」から抜粋



「やさしいPC橋の設計」3径間連結PCコンポ橋」
・部分係数設計法によるPCコンポ橋の設計入門書
・特に学生や若い技術者向け

《8月発行》

「やさしいPC橋の設計」3径間連結PCコンポ橋」
・部分係数設計法によるPCコンポ橋の設計入門書
・特に学生や若い技術者向け



《9月発行》

「場所打ち斜材付きπ型ラーメン橋標準積算要領 令和4年版」
・平成4年発行版の場所打固定式支保工工法のうち、場所打ち斜材付きπ型ラーメン橋の部分について各工種を見直した改定版

各地でPC技術講習会を開催

PC技術に関する講習会が各地で開催されました。

(中国支部)

令和4年5月18日と6月10日に広島県自治総合研修センターでの『令和4年度土木技術職員研修「中級II講座(設計技術)」』の中で、県職員61人を対象にPC橋の設計の留意点と架設工法をテーマにPC構造の概論とプレキャスト桁の架設工法などを講義しました。

(九州支部)

令和4年7月1日にオンライン形式で行われた宮崎県の「橋梁維持管理研修プログラム」の中で、自治体職員20人と民間社員50人の計70人を対象に「コンクリート橋の補修・補強」に関する講習を行いました。

その他

- ・青森県建設技術センター 青森県橋梁技術研修会 36人
- ・オンライン形式 山形県建設技術基礎研修(橋梁編) 19人
- ・オンライン形式 福島県土木部専門研修会 49人

PC技術専門家を派遣

PC建協では多くの学生にPC構造に興味を持ってもらうことを目的にPC技術専門家派遣事業を展開しています。

(北海道支部)

令和4年7月20日と27日の2回にわたり、北見工業大学工学部の地域未来デザイン工学科と地球環境工学科の3年生80人を対象に「PCセミナー」をオンライン形式で開催しました。授業では、PCの概要とともに、構造物や道内のコンクリート橋の紹介をしました。

(関東支部)

令和4年4月11日に芝浦工業大学工学部土木工学科の3年生65人に「コンクリート工学II(前期)」の一環で講義しました。授業では、PC橋の概要と建設方法、そしてPC業界の様子についての説明を行いました。

(北陸支部)

令和4年6月24日に福井県敦賀市の(株)日本ピーエス本社工場で福井大学都市デザイン学部建築・都市環境工学科の大学院生12人を対象とする講義と、本社併設の「橋のミュージアム」の見学会を行いました。



▲福井大学の講義模様



▲神戸大学での授業模様

(関西支部)

令和4年5月26日に神戸大学工学部市民工学科3年生66人に「PC特別講義」と題した授業を行いました。対面でのPCの講義は3年ぶりでした。授業ではPCの応力計算、PC橋の施工と生産性向上について説明しました。

その他、令和4年4月以降に実施されたPC技術専門家の派遣講義は次のとおりです。

開催日	支部名	学校名
5月24日、27日、7月15日、19日	関東	日本大学生産工学部
5月26日	中国	岡山大学環境理工学部・工学部
6月7日	関東	足利大学工学部
6月7日	北陸	長岡技術科学大学
6月14日	北陸	福井工業大学工学部
6月27日	関東	東京都市大学建築都市デザイン学部
6月28日	北陸	金沢大学理工学域
7月1日	北陸	富山大学都市デザイン学部
7月8日	関東	東京電機大学理工学部
7月12日	関東	国土舘大学理工学部
7月13日、20日	関東	東洋大学理工学部

現場見学会を開催

(中部支部)

令和4年4月27日に岐阜県高山市の中部縦貫自動車道町方高架橋の工事現場で、名古屋大学工学部環境土木・建築学科の2年生50人を対象に現場見学会を実施しました。

本橋は橋長134m、有効幅員11mの4径間連結コンポ橋(株)HHIインフラ建設)です。

当日は事業概要や施工工程を説明

し、続いて工事現場で見学会を行いました。見学中、学生からPC技術や施工に関する質問が数多く寄せられました。



▲ 町方高架橋での現場実務研修の様子

令和4年度EE東北'22に出席

建設事業の新材料や新工法などの展示会「EE東北'22」が令和4年6月1日と2日の2日間にわたり、仙台市のみやぎ産業交流センター「夢メッセみやぎ」で開催されました。今年で31回目を迎え、1万2200人の来場がありました。

今回もPC建協東北支部はブースを出展し、「時代のニーズに答える『プレキャスト桁』」と題して、模型やパネルなどを展示しました。

全国から開通情報

(中部支部)

広域農道奥三河線 全線開通

令和4年5月29日に愛知県の広域農道奥三河線奥三河2期地区(豊田市小田木町)設楽町西納庫間14・1kmが開通しました。これにより広域農道奥三河線(総延長24・9km)が全線開通し、農産物の流通効率化が図られるなど、さまざまな効果が期待されます。

設楽町での開通式には自治体関係者など約110人が出席し、くす玉開披などで開通を祝いました。



▲ 開通式の模様

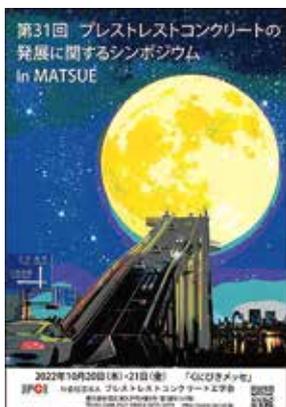
第31回プレストレストコンクリートの発展に関するシンポジウム開催のお知らせ

(公社)プレストレストコンクリート工学会は「第31回プレストレストコンクリートの発展に関するシンポジウム」を令和4年10月20日と21日の2日間、島根県松江市のくにびきメッセ(島根県立産業交流会館)で開催します。

本シンポジウムは学術・技術に関する価値ある情報を講演者と参加者が共有し、PC技術をさらに発展させることを目的としています。

詳細は(公社)プレストレストコンクリート工学会ホームページをご覧ください。

URL <http://www.jpcci.or.jp/>



▲ シンポジウムポスター

編集委員会

柳橋 則夫(編集委員長)、石井 一生(副委員長)、吉山 誠之(副委員長)、湯山 芳夫、大信田 秀治、鈴木 裕二、八木橋 浩隆、大塚 俊介、牧 哲史、太野垣 泰博

編集幹事会

荒畑 智志(幹事長)、小谷 仁(副幹事長)、瀬戸 裕一郎(副幹事長)、阪田 憲一、青木 隆昌、河野 雅弘、栗川 修、喜多 俊介、木村 良輔、浅野 真人、勝野 源基、岡本 修一、直井 秀市、濱野 義則、武内 涼太郎、坂田 貴俊

編集後記

今回のルポは、島根県から鳥取県へ神話の国山陰地方を訪れました。先人たちが築いた物語に思いを馳せるとともに、中海や宍道湖など川?の多いこの地域において、地域を結ぶPC橋の役割を再認識することができました。10月にはPCシンポジウム(プレストレストコンクリート工学会)が、松江で開催されます。ぜひ足を伸ばしてみてくださいはいかがでしょうか。6月初旬の梅雨模様で、雨男として肩身の狭い思いをするかと心配していましたが、同行者の晴れパワーにより傘を使用せずに取材することができ、同行者の皆さまには感謝致します。帰郷後の最寄り駅では、雨のため傘の出番となりましたが…

「PCのニューフェイスたち」では令和3年度に誕生したPC構造物の中から厳選した15作品を施工時のエピソードなどとともに紹介しています。新設の橋梁部門をはじめ、容器、建築や補修補強部門まで、幅広い分野で社会貢献するPC技術の魅力を少しでも伝えることができれば幸いです。

(木村)